サステナビリティ実現への取り組み

サステナビリティに対する考え方

セコムでは、「社業を通じ、社会に貢献する」という運営の基本方針のもと、「企業と社会が共に持続的に発展することが重要である」という考え方を根底に置いて、創業以来、事業を通じたサステナブルな社会の実現に向けて取り組んでいます。

取締役会での討議を経て策定された「セコムグループ サステナビリティ基本方針」を指針としながら、持続的な社会を実現するための取り組みを推進しています。

サステナビリティ推進体制

サステナビリティの取り組みを経営戦略と一体的に強化することを目的として、サステナビリティ担当役員が管轄する「サステナビリティ推進室」を設置しています。サステナビリティ推進室は、サステナビリティに関する施策等の立案、グループ全体への浸透活動、温室効果ガス中長期削減目標達成に向けた取り組み、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への対応、ステークホルダーに向けた情報発信などを担っています。活動状況は適宜、取締役会、代表取締役社長に報告されます。

また、グループの主要子会社で構成する「セコムグループ サステナビリティ会議」を適宜開催して、国内・グローバルの社会課題やSDGs、TCFD提言等に対する取り組みを促進し、持続的な成長につなげていくことを目的に、情報共有やディスカッションを行っています。

国連グローバル・コンパクトへ署名

セコムは、国連グローバル・コンパクトが掲げる「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則を支持し、2018年5月に署名しました。

サステナビリティ重要課題とKGI・KPI

セコムは、社会に有益な事業を行うことを基本理念に掲げ、人々の安心と、より良い社会のためのサービスシステムを提供していくことを「セコムの事業と運営の憲法」に定めています。この考えのもと、「社会が持続的成長をするために必要なものは何か」という、一歩先を見据えた発想でサービスイノベーションに挑み続け、事業活動を通じた社会貢献を実践してきました。

これからも社会に貢献する事業を創造することによって課題解決に寄与し、社会にとって有用不可欠な企業体であり続けたいと考えています。そこで、ISO26000※1とGRIスタンダード※2を参考に行った自己評価に、ステークホルダーの皆様からのご意見を踏まえ、サステナビリティ重要課題6項目を特定しました。セコムは、特定した重要課題を一層深化させながら、個々の経営計画に組み込んで全社的に推進するために、課題ごとに重要目標達成指標（KGI）と、その達成度合いを測る指標（KPI）を策定しました。

※1 ISO26000：社会的責任に関する国際的なガイドライン規格
※2 GRIスタンダード：サステナビリティ報告書等を作成する際の枠組み

ESGインデックスへの組み入れ

セコムにおけるESG課題への継続的な取り組みと情報開示の拡充は、グローバルなESG評価機関からも高く評価されています。セコムは、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が日本企業へのESG投資に採用する6つのESG投資指数※をはじめ、以下のESGインデックスの構成銘柄に選定されています。

※6つの指数：「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」「S&P/JPXカーボンエフィシェント指数」および「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index（GenDi J）」のこと

FTSE4Good
FTSE Bossom Japar Index
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
S&P/JPX カーボン エフィシェント 指数
2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数
2024 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

THE INCLUSION OF SECOM CO., LTD., IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF SECOM CO., LTD., BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

セコムグループ サステナビリティ基本方針

1. 未来にも“変わらぬ安心”を
私たちは、将来世代にわたり、あらゆるリスクに対して“切れ目のない安心”と“変わらぬ安心”をお届けできるよう、サービスやシステムを進化させていきます。

2. お取引先とともに
私たちは、サプライチェーン全体で、環境保全活動を推進し、脱炭素・循環型社会の実現を目指します。また、人間の尊厳を基本として人権を尊重します。

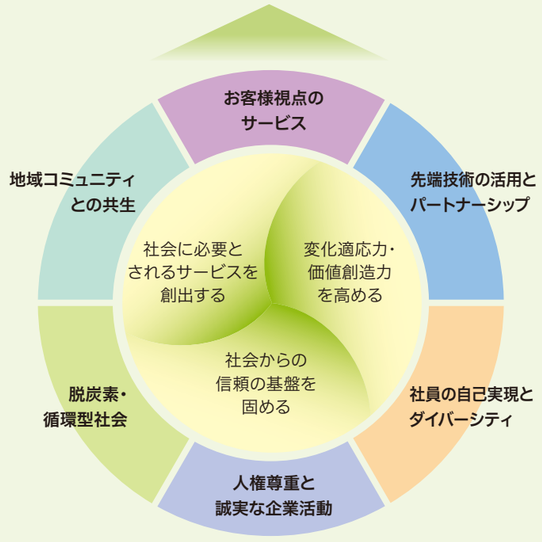
3. 社会の信頼に応える
私たちは、厳格な行動規範のもとで法令遵守と組織運営に努め、すべてのステークホルダーとの健全な関係を継続していくために、透明、誠実そして公正な企業活動を実践します。

4. 社員一人ひとりが主役
サステナビリティの担い手は、一人ひとりの社員です。社員の働きがいと誇りを大切にしながら、目標達成に向けた意識醸成の教育・啓発に取り組みます。

制定2021年12月1日

重要課題（マテリアリティ）

Mission
あらゆる不安のない社会の実現



重要課題およびKGI・KPI策定のプロセス

課題要素の抽出
サステナビリティ推進室が中心となってワーキンググループを立ち上げ、将来にわたる持続的な成長のために重要となる要素のリストを作成。

各要素の重要度を検討
重要度マトリックスに照らして各要素をグルーピングし、社会的な変化のトレンドなどをもとに課題要素の重要度を検討。

サステナビリティ重要課題の特定
ワーキンググループでの協議をもとに検討を重ね、サステナビリティ重要課題を特定。担当役員より取締役会に報告・承認。

重要課題ごとにKGI・KPIを策定
ワーキンググループにてKGIを設定。その達成に向けたKPIを主要部門ごとに検討し、KGI・KPI最終案として策定。担当役員より取締役会に報告・討議。